

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 商業・サービス産業支援課

担当名: 映像コンテンツ担当

内線: 3734

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B9	映像関連産業振興費			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	映像関連産業振興費	
事業期間	平成14年度～平成44年度	根拠法令	なし			戦略項目			
						分野施策	030104 サービス産業の振興		
1 事業概要				5 事業説明					
<p>映像関連産業の導入と集積を図るため、彩の国ビジュアルプラザの効果的・効率的な管理運営を行う。あわせて、本県における映像関連産業の振興を図るため、各種の施策を展開する。</p> <p>(1) SKIPシティA2街区維持管理業務費 △24,822千円 (2) 彩の国ビジュアルプラザ管理運営費等 △460千円 (3) 彩の国ビジュアルプラザ県管理経費 △277千円 (4) SKIPシティ整備推進費 △310千円 (5) 彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワーク運営費 △10千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア SKIPシティA2街区維持管理業務費 イ 彩の国ビジュアルプラザ管理運営費等 (イ) 彩の国ビジュアルプラザ運営委託費等 (イ) SKIPシティ国際Dシネマ映画祭負担金等 (イ) 情報発信システム、ライブラリーシステム等の機器賃貸借経費 (エ) 彩の国ビジュアルプラザ映像機器更新費 ウ 彩の国ビジュアルプラザ県管理経費 エ SKIPシティ整備推進費 オ 彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワーク運営費</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成28年度 開設後13年を経過した彩の国ビジュアルプラザにおいて、賑わい創出と集客を意識した効果的・効率的な事業実施、映画祭や関係業界との連携等により映像産業を担う人材の育成と映像関連産業の振興・集積を図る。</p> <p>イ 平成29年度～ 引き続き、効果的・効率的に事業を展開し、映像産業を担う人材の育成と映像関連産業の振興・集積を図る。</p> <p>(3) 事業効果 映画祭のコンペティション部門に80を超える国と地域からの作品応募、育成したクリエイターが国内外の映画祭での受賞や作品の劇場公開などで活躍、年間3万人の子ども達が映像ミュージアムの映像学習を体験</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>ア 歳入 (ア) ビジュアルプラザの建物貸付収入及び使用料収入が当初の見込みを下回ったこと等による減額</p> <p>イ 歳出 (イ) SKIPシティA2街区維持管理業務費: 維持管理委託の労務費が見込みを下回ったこと等に伴う減額 (イ) 彩の国ビジュアルプラザ管理運営費: 運営業務委託の入札差金発生に伴う減額 (イ) 彩の国ビジュアルプラザ県管理経費: 出勤実績にもとづく報酬の減額 (エ) SKIPシティ整備推進費: 委託料の入札差金発生等に伴う減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.0人=38,000千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		使用料・手数料	財産収入	諸収入					
決定額	△25,879	△994	△5,894	709			△19,700	811,777	
現計額	837,656	78,434	26,111	4,010			729,101		